

神戸市福祉避難所開設運営訓練事業

助成金交付の手引き

令和 2 年 12 月
(令和 8 年 7 月改訂)

神戸市福祉局くらし支援課

1 神戸市福祉避難所開設運営訓練事業助成金とは

本市におきましては、平成 30 年度の大阪府北部地震や、市内各地で発生した台風・豪雨災害等を踏まえ、災害時要援護者支援に関する様々な課題について検討することを目的に「神戸市における災害時要援護者支援のあり方検討会」を立ち上げました。そして、検討会の議論を踏まえ、本市が取り組むべき事項として策定した「災害時における要援護者支援方針」に基づき、新たに福祉避難所の開設・運営訓練を実施していくことになりました。

全国各地で災害が発生している中で、施設におかれては、福祉避難所としての要援護者の受け入れの他、施設利用者等の安全を確保するために、災害に備えた計画の策定が求められています。実効性を高めるためには、平時からの訓練の実施、その検証が不可欠です。

施設の皆様に訓練を実施いただくにあたり、本市において、このたび、福祉避難所訓練で使用する備蓄費用について助成制度を創設することになりました。本手引きをご活用いただき、災害への備えにつながる充実した福祉避難所訓練を実施いただきますようお願いをいたします。

2 助成対象

本事業の助成対象は、本市の福祉避難所のうち、施設において要援護者の生活支援を行うための相談員を配置いただく施設とします。

3 助成対象経費

助成の対象は、以下の（１）～（２）に該当する経費となります。

（１）福祉避難所として必要となる備蓄物資

（２）福祉避難所開設運営訓練を実施するにあたり必要な物品

※ 詳細は後に記載の「備蓄物資の例」をご参照ください。

※ 訓練実施報告時には購入時の領収書が必要となります。

※ 助成金の交付決定通知後に購入した物品に限ります。

- 福祉避難所開設運営訓練助成においては、訓練プログラム内で避難者の受入対応を行うことを条件とします。受入の際には、段ボールベッド等ベッドタイプのものでスペースを確保することを必須としてください。

※ 令和 4 年度までは、訓練助成の必須項目として、段ボールベッドの購入・組立を必須としておりましたが、令和 5 年度より変更しております。施設の特性上、ベッドタイプの受入が適さない等の場合は、事前にくらし支援課までご相談ください。

- 基幹福祉避難所では、全施設段ボールベッドを備蓄していますが、ほとんどの施設が、蛇腹タイプなど組み立てに時間がかからないものを採用されています。
- 今回、福祉避難所用の備蓄として物資を購入いただきますが、使用期限・消費期限等を考慮しながら、平時及び災害時における施設運営で活用いただいても構いません。

- 備蓄物資については、下記に例を示します。（助成金交付要綱第4条「市長が認めるもの」）
- 基本的には、福祉避難所の運営に必要な物資は本市より供給することになっておりますが、災害の状況により、供給が困難となる場合に備え、施設として優先的に備蓄が必要と思われる物資を網掛けで表示しています。物資購入の参考にしてください。

	備蓄物資の例
食料品等	飲料水、食料品（ α 化米、缶詰、レトルト食品等）、要援護者用食（とろみ剤、高カロリー食品等）、食器類（紙皿、スプーン等）、カセットコンロ、ガスボンベ、缶切 等
生活用品等	毛布、タオル、敷物（サバイバルシート）、ダンボールベッド、簡易ベッド、洗口液、仕切り用ダンボール、ポリタンク、下着、電池、手袋、軍手、ブルーシート、ガムテープ、紐、ロープ、万能ナイフ、カイロ、マッチ、ライター、ろうそく、ビニール袋、ラップ、アルミホイル、バケツ 等
介護・衛生用品等	オムツ、お尻拭き、災害時簡易トイレ、トイレ用凝固剤、トイレットペーパー、生理用品、ウエットティッシュ、消臭スプレー 等
医療機器、コロナウイルス感染症対策物資等	救急箱（ピンセット等簡単な医療器具含）、消毒液、マスク、包帯、三角巾、ガーゼ、絆創膏、（非接触型）体温計、血圧計、吸引器、担架、ガウン、フェイスガード、ビニールカーテン 等
災害時対応用物品等	投光器、ランタン、懐中電灯、発電機（非常用・手動）、拡声器、携帯ラジオ、携帯テレビ、扇風機、ヒーター、簡易テント、寝袋、寝具、ヘルメット、防災頭巾、携帯電話充電器、台車、工具類 等

4 助成額

助成金額は、次のとおりです。ただし、前年度に当該助成金の交付を受けた場合は、助成金の交付の対象外といたします。（毎年度申請いただくことはできません。）

- (1) 初回 1 指定施設につき、対象経費の総額または 100,000 円のいずれか少ない額
- (2) 2 回目以降 1 指定施設につき、対象経費の総額または 55,000 円のいずれか少ない額

5 申請の手順

以下に申請の手順を示します。ご不明な点があれば個別にご相談願います。

- (1) 訓練実施日、訓練の内容、必要な備蓄物資等が概ね決まりましたら、指定施設は、下記申請関連書類を神戸市にご提出ください。(押印不要。メールでの提出可。)

- ・「助成金交付申請書 (様式第1号)」
- ・「福祉避難所開設運営訓練計画書 (様式第1号別記)」
- ・「経費支出予算書 (様式第1号別記)」… 訓練実施後、備蓄物資等購入にかかる領収書の写しを提出いただきます。

※ 記載内容は概要で構いません。(訓練実施日は未定でも可)

※ 遅くとも、訓練実施予定日の1か月前には提出してください。

【提出先】〒650-8570

神戸市中央区加納町6-5-1 5階

神戸市役所福祉局くらし支援課 災害福祉担当 宛

saigaifukushi@city.kobe.lg.jp

- (2) 神戸市が申請関連書類を審査し、下記書面により、助成金の交付・不交付決定について指定施設に通知します。(本市の取扱いにより、本市からの各種通知書への公印押印は省略いたします。)

- ・「助成金交付決定通知書 (様式第2号)」 「助成金不交付決定通知書 (様式第3号)」

※ 備蓄物資については、「助成金交付決定通知書 (様式第2号)」の通知後に購入してください。

- (3) 指定施設は訓練を実施します。

※ なお、神戸市職員が福祉避難所開設運営訓練を見学に伺う可能性があります。その際は事前にご相談させていただきます。

- (4) 訓練実施後、指定施設は下記報告関連書類を速やかに神戸市にご提出ください。

(押印不要。メールでの提出可。)

- ・「助成事業実績報告書 (様式第8号)」
- ・「福祉避難所開設運営訓練実施報告書 (様式第8号別記)」
- ・「経費支出決算書 (様式第8号別記)」 及び 「備蓄物資等購入にかかる領収書の写し」

※ 福祉避難所開設運営訓練実施報告書には、訓練当日の写真資料 (ワード等に貼り付け) を添付してください (次頁参照)。また、訓練におけるシナリオ等あれば添付してください。

※ 領収書の原本は各施設にて保管 (訓練実施後5年間) いただきますようお願いいたします。

(5) 神戸市は、下記書面により、助成金額の確定通知を指定施設に行います。

・「助成金額確定通知書（様式第 9 号）」

(6) 指定施設は、下記請求関連書類を速やかに神戸市にご提出ください。

・「助成金請求書（様式第 10 号）」（押印不要、メールでの提出可）

(7) 神戸市は、申請者に対し、助成金を交付します。

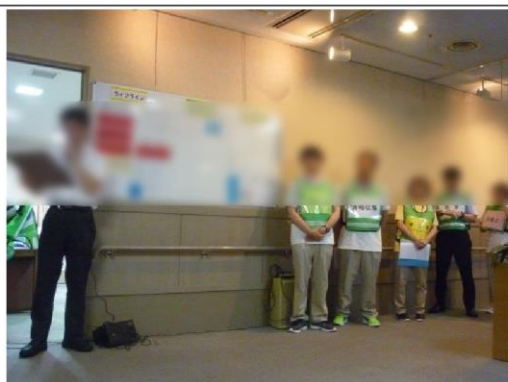
【参考】福祉避難所開設運営訓練実施報告書に添付する写真（例）



見学者受付



備蓄物資保管場所



地震発生後の職員への指示



施設の被災状況確認



備蓄物資の運び出し



ダンボールベットの組立①



ダンボールベットの組立②



施設長への報告（施設状況の整理）



要援護者の避難



要援護者の受付



要援護者への聴き取り



食事の提供



支援物資の到着



備蓄食品の試食



訓練終了後の講評

6 訓練実施後について

(1) 備蓄物資につきましては、災害時に速やかに利用できるよう、保管場所や使用手順等をあらかじめ定めておいてください。

なお、普段の施設運営において、必要に応じて活用いただいても構いません。

(2) 今回の福祉避難所開設運営訓練に対する助成は、毎年度申請いただくことはできませんが、今回購入された備蓄物資を活用することにより、訓練を可能な範囲で継続して（定期的に）実施していただきますようお願いいたします。

訓練の実施によって、福祉避難所の運営だけではなく、施設運営における災害への対応力を高めることができます。また、訓練の企画、実施、検証の過程を通じて、BCP（事業継続計画）や施設としてのマニュアル整備・改善にもつながりますので、積極的に取り組みをいただきますようお願いいたします。

（次年度以降、各施設における訓練の実施状況について、書面調査をさせていただくことを検討しておりますので、回答へのご協力をお願いいたします。）

7 各種様式

助成金の申請に関連する様式については以下のとおりです。

様式第1号	助成金交付申請書
別記	福祉避難所開設運営訓練計画書
別記	経費支出予算書
様式第2号	助成金交付決定通知書
様式第3号	助成金不交付決定通知書
様式第4号	助成金交付決定内容変更承認申請書
別記	経費支出予算書
様式第5号	助成事業中止（廃止）承認申請書
様式第6号	助成金交付決定変更通知書
様式第7号	助成事業中止（廃止）承認通知書
様式第8号	助成事業実績報告書
別記	福祉避難所開設運営訓練実施報告書
別記	経費支出決算書
様式第9号	助成金額確定通知書
様式第10号	助成金請求書
様式第11号	助成金交付決定取消通知書

助成金交付申請書

(☒初回 ☐2回目以降)

初回訓練の場合、初回にチェック。

令和 ○年 7月 1日

神戸市長宛

押印は不要です。メールでの提出でも構いません。

住所 神戸市東灘区○○町○番○号

法人名（または施設名） 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

下記事業にかかる助成金の交付について、申請します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
訓練実施施設名 (指定施設名)	特別養護老人ホーム○○ホーム
施設代表者名	施設長 ○○ ○○
施設所在地	神戸市東灘区○○町○番○号
訓練実施予定日	令和 ○年 1月 17日 確定していなければ、令和○年1月中などでも良い。 「日」を二重線で消去し、「中」と記載。ただし後日、 実施日を連絡すること。
助成金申請額	100,000円
算出の基礎	別記 経費支出予定書のとおり
添付書類	・福祉避難所開設運営訓練計画書 ・経費支出予算書

助成金交付申請書

（☐初回 ☒2回目以降）

2回目以降の訓練の場合、
2回目以降にチェック。

令和 ○年 7月 1日

神戸市長宛

押印は不要です。メールでの提出でも構いません。

住所 神戸市東灘区○○町○番○号

法人名（または施設名） 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

下記事業にかかる助成金の交付について、申請します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
訓練実施施設名 （指定施設名）	特別養護老人ホーム○○ホーム
施設代表者名	施設長 ○○ ○○
施設所在地	神戸市東灘区○○町○番○号
訓練実施予定日	令和 ○年 1月 17日 確定していなければ、令和○年1月中などでも良い。 「日」を二重線で消去し、「中」と記載。ただし後日、 実施日を連絡すること。
助成金申請額	55,000円
算出の基礎	別記 経費支出予定書のとおり
添付書類	・福祉避難所開設運営訓練計画書 ・経費支出予算書

令和 ○年 7月 1日

施設名 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

福祉避難所開設運営訓練計画書

訓練実施予定日	令和 ○年 1月 17日 13 時 30 分頃 ～ 15 時 30 分頃
災害想定 (訓練想定)	神戸市○区で震度 6 弱の地震発生。神戸市より福祉避難所の開設要請に基づき、要援護者の受け入れを行う。
主な訓練内容	・ 職員・関係者に福祉避難所の概要、訓練の流れなどを説明する。 ・ 事前に策定したプログラムに沿って、災害発生から福祉避難所開設・運営の流れを、施設職員が実際に動いて検証する。 (プログラム予定) ・ 災害発生後、速やかに施設職員の安全、入所者・通所者の安全確認をする。 ・ 電気・ガス・水道等のライフラインを確認する。 ・ 神戸市からの福祉避難所開設要請を受け、開設準備を行う。 ・ ダンボールベッドを設置する。 ・ 要援護者を受け入れる。 ・ 災害備蓄食の準備をする。 ・ 訓練の講評を行う。
主な訓練参加予定者	施設職員約 15 名、民生委員約 5 名、 防災福祉コミュニティ関係者約 5 名。 その他、要援護者役として施設利用者約 2 名に依頼予定。

別記

経費支出予算書

備蓄物資等品目	個数	所要見込額（税込）	摘 要
ダンボールベッド	5	50,000 円	
間仕切り	2	20,000 円	
毛布	5	6,000 円	
ランタン	3	6,000 円	
備蓄食セット	5	18,000 円	20食入り×5セット
計		100,000 円	

※ 実績報告の際には、支出にかかる領収書（写し）の提出が必要となります。



様式第2号（第7条関係）

助成金交付決定通知書

（公印省略）

神福く第〇〇号

令和 〇年 8月 1日

特別養護老人ホーム〇〇ホーム

施設長 〇〇 〇〇 様

神戸市長

令和 〇年 7月 1日付で申請のあった下記事業については、次のとおり助成金を交付することに決定したので通知します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
助成金の交付対象事業 及びその内容等	上記助成事業交付申請書に記載のとおり
訓練実施施設名 （指定施設名）	特別養護老人ホーム〇〇ホーム
施設代表者名	施設長 〇〇 〇〇
施設所在地	神戸市東灘区〇〇町〇番〇号
助成金交付額	100,000 円
交付の条件	・助成事業の実施にあたり、補助金規則及び助成金交付要綱を遵守すること。 ・申請内容に変更等が生じた場合は、すみやかに本市に報告し、指示に基づく必要な手続きを行うこと。

助成金不交付決定通知書

令和 〇年 8月 1日

施設長 ○○ ○○ 様

神戸市長

記

[illegible]

助成金交付決定内容変更承認申請書

令和 ○年 12月 15日

神戸市長宛

住 所 神戸市東灘区○○町○番○号

法人名（または施設名） 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

令和 ○年 8月 1日付神戸福く第○○号をもって交付決定のあった下記事業について、次のとおり交付決定の内容を変更したいので、承認願いたく申請します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
変 更 の 理 由	新たな備蓄物資の購入に伴い、助成金申請額を増額するため。
助 成 金 申 請 額	(80,000 円) 100,000 円
算 出 の 基 礎	別記 経費支出予定書のとおり
添 付 書 類	・福祉避難所開設運営訓練計画書（変更後） ・経費支出予定書（変更後）

（注）表中、変更前の金額は上段に（ ）書き、変更後の金額は下段に記入する。

別記

経 費 支 出 予 算 書

備蓄物資等品目	個数	所要見込額（税込）	摘 要
ダンボールベッド	5	(50,000 円) 50,000 円	
間仕切り	2	(20,000 円) 20,000 円	
毛布	5	(5,000 円) 5,000 円	
ランタン	3	(5,000 円) 5,000 円	
備蓄食セット	5	(0 円) 20,000 円	
計		(80,000 円) 100,000 円	

（注）表中、変更前の金額は上段に（ ）書き、変更後の金額は下段に記入する。

※ 実績報告の際には、支出にかかる領収書（写し）の提出が必要となります。

助成事業中止（廃止）承認申請書

令和 ○年 12月 15日

神戸市長 宛

住所 神戸市東灘区〇〇町〇番〇号

法人名（または施設名） 特別養護老人ホーム〇〇ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

令和 ○年 8月 1日付神福く第○○号をもって交付決定のあった下記事業について、次のとおり事業を中止（廃止）し、助成金の交付を辞退したいので、承認願いたく申請します。

記

[illegible]



様式第6号（第8条関係）

助成金交付決定変更通知書

（公印省略）

神戸く第〇〇号

令和 〇年 12月 25日

特別養護老人ホーム〇〇ホーム

施設長 〇〇 〇〇 様

神戸市長

令和 〇年 12月 15日付で変更申請のあった下記事業について、次のとおり承認することに決定したので通知します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業	
助成金の交付対象事業 及びその内容等	上記助成金交付決定内容変更承認申請書に記載のとおり	
訓練実施施設名 （指定施設名）	特別養護老人ホーム〇〇ホーム	
施設代表者名	施設長 〇〇 〇〇	
施設所在地	神戸市東灘区〇〇町〇番〇号	
助成金交付額	当初交付決定額	80,000 円
	変更交付決定額	100,000 円
	差引増減額	20,000 円
交付の条件	・本表第2項の交付決定内容変更承認申請書に記載の内容のほか、当初の交付決定通知書（令和 〇年 8月 1日付第〇〇号）の表第7項「交付の条件」のとおりとする。	



様式第7号（第8条関係）

助成事業中止（廃止）承認通知書

（公印省略）

神福く第〇〇号

令和 〇年 12月 25日

特別養護老人ホーム〇〇ホーム

施設長 〇〇 〇〇 様

神戸市長

令和 〇年 12月 15日付で中止（廃止）申請のあった下記事業について、次のとおり承認することに決定したので通知します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
交付決定日・番号	令和 〇年 8月 1日付神福く第〇〇号

助成事業実績報告書

令和 ○年 1月 25日

神戸市長宛

住 所 神戸市東灘区○○町○番○号

法人名（または施設名） 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

押印は不要です。メールでの提出でも構いません。

令和 ○年 8月 1日付神福く第○○号で交付決定のあった下記事業について、その実績を報告します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
訓練実施日	令和 ○年 1月 17日
助成金の額	(100,000 円) 100,000 円
添付書類	・福祉避難所開設運営訓練実施報告書 ・経費支出決算書及び領収書の写し

（注）交付決定内容を上段に（ ）書き、実績を下段に記入する。

手引きでは、施設(法人)より『「助成金実績報告書」等の提出』⇒市より『「助成金額確定通知書」の送付』⇒施設(法人)より『「助成金請求書」の提出』⇒市より助成金交付、という流れとなり、二度郵送またはメール送信することになりますが、
「助成金実績報告書」等の提出の際に「助成金請求書」を併せてご提出いただいても構いません。
但し、「助成金請求書」の日付はblankでご提出をお願いいたします。

令和 ○年 1月 25日

施設名 特別養護老人ホーム○○ホーム

代表者名 施設長 ○○ ○○

福祉避難所開設運営訓練実施報告書

訓練実施日	令和 ○ 年 1 月 17 日 13 時 30 分頃 ～ 15 時 30 分頃
訓練の概要	(災害想定、主な訓練内容、訓練参加者、見学者数 等) ・ 神戸市○区で震度6弱の地震が発生した想定。 ・ 職員・関係者に福祉避難所の概要・訓練の流れを説明。 訓練プログラムに沿って、災害発生から福祉避難所開設・運営の流れを確認。 ・ 入所者・通所者の安全確認、ライフラインの確認、ダンボールベッドの設置、要援護者の受け入れ、災害備蓄食の提供などを行った。 ・ 訓練参加者15名
訓練を実施して良かった点 (評価できる点)	・ 災害発生時の初動体制についてシミュレーションができたこと。 ・ 要援護者の受け入れの流れが理解できたこと。 ・ 職員の防災意識が高まったこと。
訓練の反省点・改善点	・ 初めての訓練であったので、シナリオ通りの動きができなかったこと。 ・ ダンボールベッドを事前に組み立て確認をしていなかったため、組み立てに手間取ったこと。
次年度以降の取り組み	・ 今回の訓練結果を踏まえ、施設として様々な災害に備えていくため、定期的に訓練を実施していく。

※ 訓練当日の写真資料（ワード等に貼り付け）を添付してください。また、訓練におけるシナリオや施設職員用に作成した資料等あれば、添付してください。

別記

経 費 支 出 決 算 書

備蓄物資等品目	個数	決 算 額（税込）	摘 要
ダンボールベッド	5	50,000 円	
間仕切り	2	20,000 円	
毛布	5	6,000 円	
ランタン	3	6,500 円	
備蓄食セット	5	18,000 円	20食入り×5セット
計		100,500 円	

※ 上記支出にかかる領収書（写し）の提出が必要となります。



様式第9号（第10条関係）

助成金額確定通知書

（公印省略）

神福く第〇〇号

令和 〇年 1月 31日

特別養護老人ホーム〇〇ホーム

施設長 〇〇 〇〇 様

神戸市長

令和 〇年 8月 1日付神福く第〇〇号で交付決定のあった下記事業について、助成金の額を
確定したので通知します。

記

助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業
助成金の確定額	100,000円
特記事項	

助 成 金 請 求 書

請 求 金 額	1 0 0 , 0 0 0 円
助成事業の名称	神戸市福祉避難所開設運営訓練事業

上記のとおり、助成金を交付されたく請求します。

令和 年 月 日

神 戸 市 長 宛

住 所	神戸市東灘区〇〇町〇番〇号
団 体 名	特別養護老人ホーム〇〇ホーム
代表者名	施設長 〇〇 〇〇

(受任者)

上記、請求金額の受け取りを下記の者に委任します。

住 所	神戸市中央区〇〇町〇番〇号	・ 交付決定対象者が助成金の受取人でない 場合に記入してください。 (例) 振込先口座の名義が法人である場合など
団 体 名	コウベフクシカイ	
氏 名	リジチョウ 〇〇	

(注) 口座名義が請求者と異なる場合に記入すること。

・ 振込先口座

金 融 機 関 名	× × × ×	銀行	〇〇	支店
預 金 種 目	1. 普通 2. 当座 その他 ()			
口 座 番 号	1 2 3 4 5 6			
口座名義 (カタカナ)	コウベフクシカイ リジチョウ 〇〇			

・ ゆうちょ銀行へ振り込む場合は、振込用の店名、預金種目、口座番号(7桁)を記入してください。

助成金交付決定取消通知書

令和 ○年 12月 25日

施設長 ○○ ○○ 様

神戸市長

記

24